

屋内ナビゲーション技術の課題と未来

高木啓伸¹

概要：学校、オフィス、買い物など自由に移動をする事は現代生活を送る上で欠かせない。しかし、視覚障害者や車椅子利用者をはじめとして自由に移動をすることができない人々が数多く存在している。屋内ナビゲーションは、公共空間で最適なルートを案内する技術として注目されている。しかし、普及に向けては技術的課題に加えて社会の理解などの様々な課題が存在している。本項ではこれまでに行ったショッピングモール、空港、ホテル、駅などでのパイロットを通して見えてきた普及に向けた課題と未来について考える。

キーワード：アクセシビリティ、屋内測位、ナビゲーション

Challenges and Possibilities of Indoor Navigation Technologies

Hironobu Takagi^{†1}

¹ (株)日本アイ・ビー・エム東京基礎研究所
IBM Research - Tokyo